

健康経営推進レポート

1. 取り組み内容①～⑨
2. 健康経営関連取り組み状況

ミライの健康を創ろう



1. 取り組み内容①

早期発見・早期治療

ミライの健康を創ろう





	実施内容	対象者
健康診断項目の 充実と 任意検診受診率 向上	協会けんぽが実施している付加健診 *1と同様の内容を全額会社負担で拡充実施	40歳以上の 全ての職員・嘱託職員
	がん検診を全額会社負担もしくは一部自己負担で実施 *2 大腸がん・胃がん・子宮頸がん・乳がん（超音波／マンモグラフィ） *3	全ての職員・嘱託職員・パートナースタッフ *5の希望者
	KKCオリジナルの検査を含むオプション検査 *4 を一部自己負担で実施	全ての職員・嘱託職員・パートナースタッフ *5の希望者
健康診断後の フォローアップ	産業医による再検査・精密検査の受診を勧奨（必要に応じて産業医面談を実施）	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ *6
	再検査および労災保険二次健診は、就業時間内に自社で受診できる環境を整備し、会社でとりまとめて受診予約、費用は全額会社負担	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ *6
	特定保健指導は、協会けんぽの特定保健指導実施制度を活用し、就業時間内に面談を実施	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ *6
	事後措置の状況報告書を会社宛てに各自が提出し、状況を産業医が把握。また、その提出率を安全衛生に関する全社会議で報告し、提出率向上に努めている	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ *6

*1 尿沈渣検査、詳細な血液検査、眼底検査、肺機能検査、腹部超音波検査

*2 職員・嘱託職員は全額会社負担、パートタイム労働者（パートナースタッフ）や非常勤医師は一部会社負担

*3 大腸がん検診・胃がん検診について35歳以上は必須受診項目として実施

*4 血液オプション検査bPlus、生体オプション検査、カラダチェック、あすからだチェック等

*5 全てのパートタイム労働者

*6 社会保険適用パートタイム労働者のみ



約60種類のオプション検査が
定価の半額で受診可能！

任意検査の一部または全額を費用補助し、がん検診を始めとする任意検査の受診率向上を図っています。また、健康診断後のフォローアップとして、**産業医面談を通じた二次検査の受診勧奨や会社主導での再検査・労災保険二次健診・特定保健指導の実施**により、対象者の二次検査受診を促しています。**二次検査の受診状況等は「状況報告書」にて会社に報告**してもらい、未受診者には再度受診勧奨する等して、早期発見・早期治療に繋げています。



1. 取り組み内容② がん予防

ミライの健康を創ろう

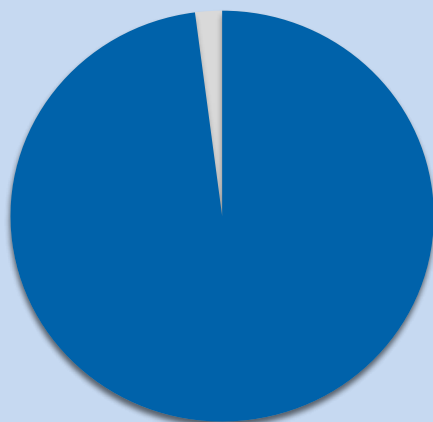




▶ e-ラーニング「がん予防と両立支援」（がん対策推進企業アクション作成）を実施

「Q.今回の研修内容は役立ちましたか」

（受講後アンケート）



受講者の **98.7%** が
大変役立った・役立ったと回答

がん予防への意識を高めるため、2024年10月～12月にかけて、がん対策推進企業アクション（厚労省）のe-ラーニング「がん予防と両立支援」を実施し、約50%の職員が受講しました。また、受講者の98.7%が「大変役に立った」または「役に立った」と回答し、がん予防に対する知識向上を図ることができました。2025年度は、e-ラーニングに加えて、がん検診受診に関するアンケート調査を実施し、がん検診受診率向上を目指した取り組みを積極的に行う予定です。



1. 取り組み内容③

女性の健康づくり

ミライの健康を創ろう



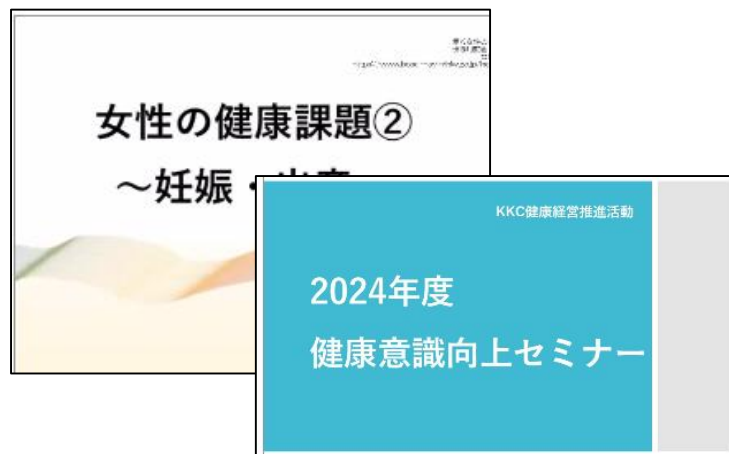


▶ e-ラーニング（動画視聴＋確認テスト）を実施

- ・動画は厚生労働省特設サイト

「働く女性の心とからだの応援サイト」に公開されている動画を使用

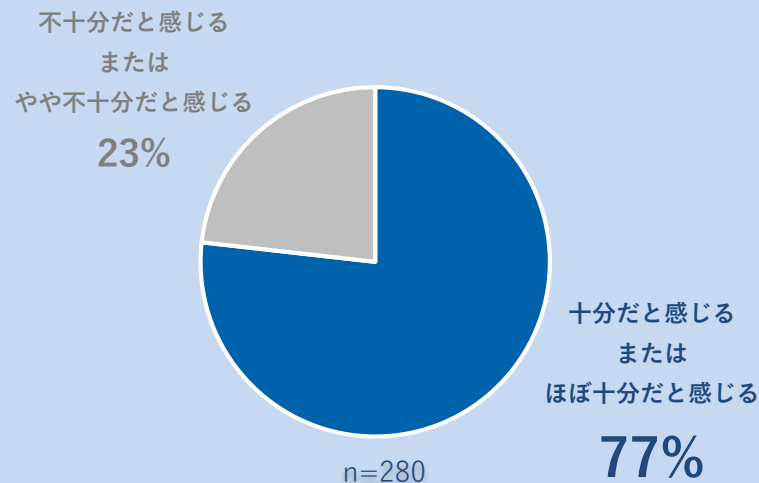
- ・確認テストはKKCの保健師が監修



「Q. 女性の健康づくりについて

KKCの取り組みは十分だと感じますか」

（受講後アンケートより）



2025年2月にe-ラーニングを実施し、「妊娠・出産」に対する理解を深める動画の視聴および動画の内容に関する確認テストを行いました。また、受講後アンケートでは、女性の健康づくりに関する充足度や内容に関する意見収集を行いました。受講者の77%が「十分だと感じる」または「ほぼ十分だと感じる」と回答しており、継続した取り組みを行うとともに、さらなる内容の充実を目指して施策を展開していく予定です。

1. 取り組み内容④

生活習慣病予防

(食生活／身体活動・運動／睡眠／禁煙)

ミライの健康を創ろう





▶ 健康づくりイベント「健康経営パッケージ2024」を開催



KCC健康増進アプリ「MIRAI+fit」

職員のアイデアを基に実現化する

プロジェクトから誕生した健康増進アプリです。



①個人表彰部門

獲得ポイント
総数上位10名を
「KCC健康マイスター」
として認定

②事業部表彰部門

所属職員・嘱託職員
1人あたりの
平均獲得ポイントが
最も高い事業部を表彰

アプリ上で貯まったポイントに応じて
イベント終了後に2部門で表彰

2024年12～2025年3月にかけて、**KCC健康増進アプリ「MIRAI+fit」を活用した健康づくりイベント「健康経営パッケージ2024」**を開催しました。食生活・運動・睡眠の健康づくりコンテンツを複数用意し、その参加状況をアプリのポイントで総合的に評価するイベントです。表彰部門は、個人部門と事業部部門を設定し、事業部単位でチームとしても競い合いながら参加できる仕組みとしました。参加率は**46.8%**であり、今後も定例開催することで、参加率80%以上を目指します。

▶ 事業場屋内外全面禁煙を実施（全13拠点）

- ・全ての事業場で屋内外全面を禁煙区域に設定

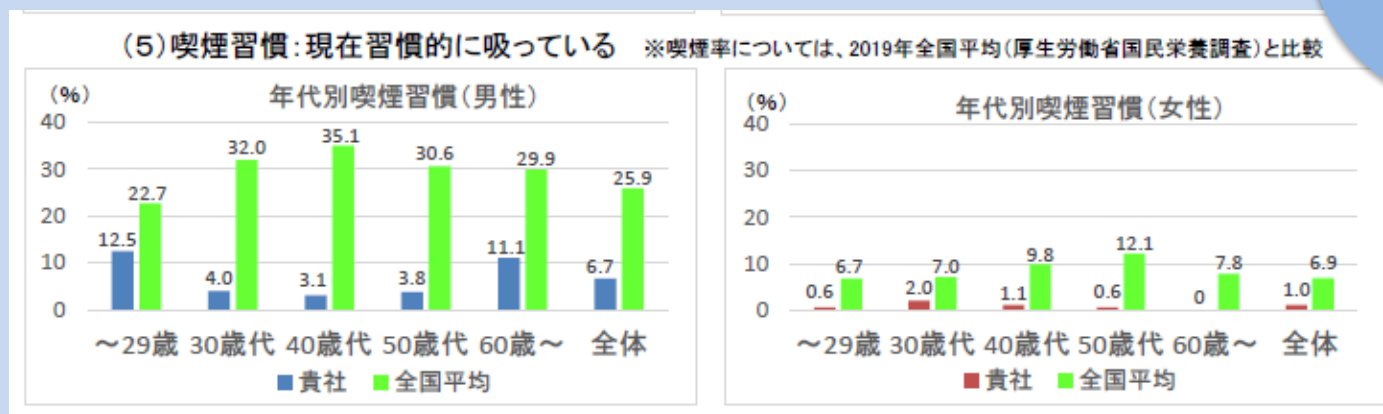
▶ 世界禁煙デー・禁煙週間に合わせた啓発活動

- ・各事業部単位で実施（一部紹介）
→ポスター掲示および啓発用ポケットティッシュの配布（本部）

「現在習慣的に吸っている」と回答した人の割合

（2024年度職員健診「定期健康診断のまとめ」より抜粋）

※全国平均の数値は、2019年厚生労働省国民栄養調査の全国平均



男性20代を除く
全年代で
全国平均の
1/2以下
を達成！

禁煙および受動喫煙防止を目的として、**全事業場で屋内外全面禁煙を実施**しています。また、拠点ごとに**世界禁煙デーや5月の禁煙週間にあわせてポスター掲示等**による啓発を行っています。**定期健診の問診で「現在習慣的に吸っている」と回答した人の割合が男性20代を除く全年代で全国平均の2分の1以下**となっており、禁煙習慣の抑制につながっています。



1. 取り組み内容⑤
予防歯科

ミライの健康を創ろう





▶ 簡易歯科検査（アドチェック）

- ・ 歯周病リスクを3段階で評価する検査



▶ 予防歯科セミナー（本部）

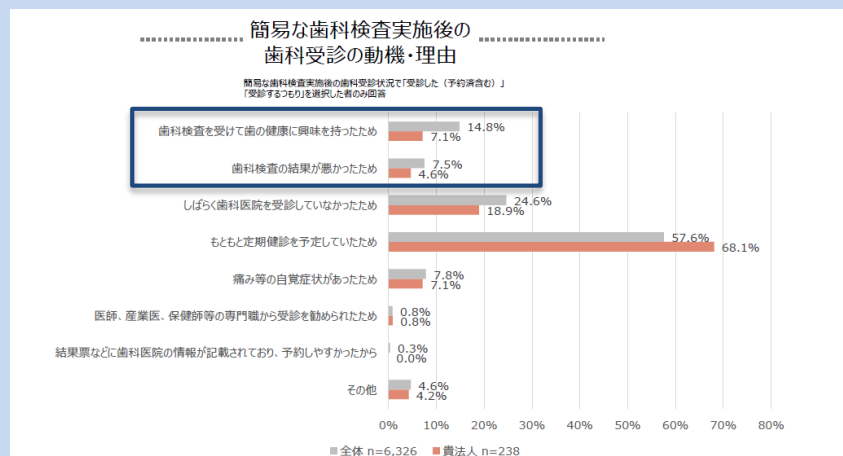
- ・ 外部講師（歯科医師）による歯周病と全身疾患の関係をテーマにしたセミナーを開催
- セルフケアグッズも配布



「Q.簡易な歯科検査実施後の歯科受診の動機・理由」

（検査前後アンケートより）

検査前後アンケートの結果では、回答者の11.7%が参加後に今回の簡易歯科検査をきっかけとして歯科医院を受診しており、検査実施による行動変容が見られた。



2024年11月に厚生労働省が実施する「歯科健康診査等推進に係るモデル事業」を活用した**簡易歯科検査（アドチェック）**を実施しました。**対象者の約100%が検査受診し**、自分の歯周病リスクを確認しました。また、検査受診後の知識向上の機会として**歯周病に関する理解を深めるセミナー**を実施し、予防歯科に関する自己管理や歯科検査受診を促しました。

1. 取り組み内容⑥

メンタルヘルス対策

ミライの健康を創ろう

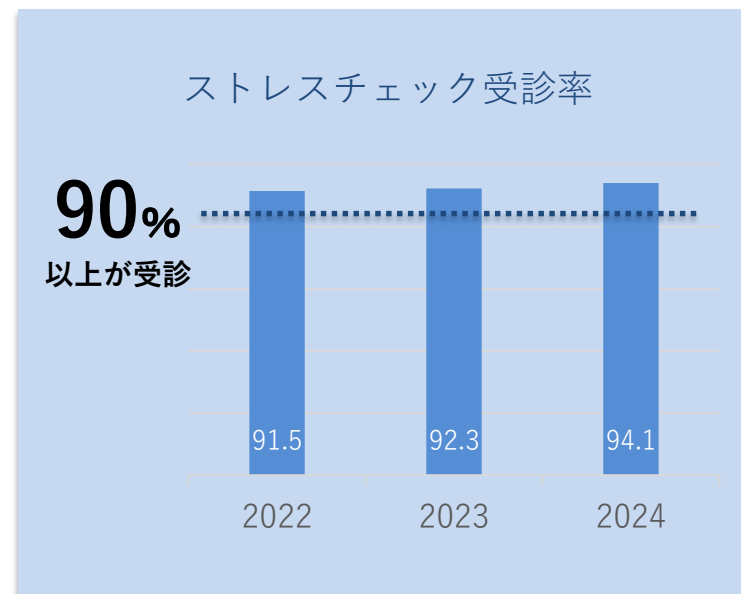


▶ ストレスチェック（Web形式）の全社一斉実施

ストレスチェック・定期健診問診の両方でWeb形式を導入し、定期健診と同時期に実施することで、手軽に受診できる環境を整備。実施後は「仕事のストレス判定図」の結果を元に、各事業部にて産業医と連携の上、必要に応じて職場改善を実施。

▶ e-ラーニング（動画視聴＋確認テスト）を実施

- ・動画は厚生労働省特設サイト「こころの耳」に公開されている動画を使用
 - 「生活習慣と睡眠からはじめるセルフケア」（2024年度）
 - 「呼吸法（リラクセーション）」（2024年度）
- ・確認テストはKKCの保健師が監修



メンタルヘルス対策として、**毎年ストレスチェックを全社で一斉に実施**しています。**Web形式を取り入れ、定期健診のWeb問診と併せて手軽に受診できる環境を整備**することで、例年、**受診率90%以上を維持**しています。また、ヘルスリテラシー向上の一環として**e-ラーニングを実施**し、セルフケア・ラインケアの方法が習得できる環境づくりに努めています。



1. 取り組み内容⑦

コミュニケーション促進

ミライの健康を創ろう



▶ 文化体育部（社内部活動）

- ・フットサル部、花こころ（フラワーアレンジメント）の2団体が活動

▶ 地域イベントへの参加

- ・各事業部単位で地域の健康増進イベントに参加（一部紹介）

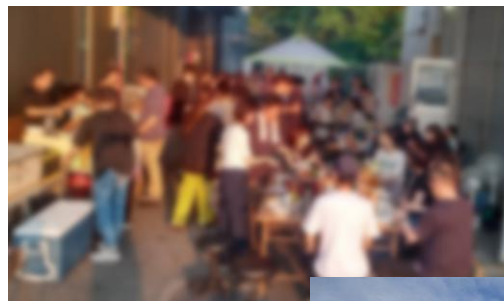
2024.10	第5回ピンクリボン庄内川ハーフマラソン
2024.11	くさつランフェスティバル
2025.02	津シティマラソン

▶ 社内セミナー開催

- ・各事業部単位で実施（一部紹介）
 - コミュニケーションスキル研修（滋賀）
 - 外部講師を招き、管理職を対象として部下とのコミュニケーションの取り方に関するセミナーを開催。

▶ 職場懇親会

- ・コミュニケーション促進を目的として各事業部で職場懇親会を実施



社内部活動である文化体育部や事業部内交流の活性化を目的とした懇親会への費用補助、地域健康イベント等への積極的な参加により、従業員同士のコミュニケーション促進を図っています。事業部内交流の活性化を目的とした職場懇親会には9割以上の従業員が参加し、交流を深めました。また、事業部単位ではコミュニケーションスキルに関するセミナーを実施し、組織活性化に努めています。



1. 取り組み内容⑧

ワークライフバランス推進

ミライの健康を創ろう



▶ ライトダウンキャンペーン

- ・ノー残業デー設定日に合わせ
社内のデジタルサイネージ等で案内を配信



▶ ダイバーシティ研究会

- ・各事業部で分科会形式にてセミナーや意見交換会を実施
＜実施テーマ（一部紹介）＞
 - ・中勢北部サイエンスシティ発展協議会異業種交流会参加（三重）
：ワーク・ライフバランスに関するセミナーや意見交換会
 - ・あなたにとって仕事とは（名古屋）
 - ・アンコンシャス・バイアス（本部）



長時間労働削減の対策として、長時間労働が前年実績以内に収まるように、各事業部ごとに**ノー残業デイを設定**しています。また、一部の事業所では、ノー残業デイに合わせて、**18時以降の消灯を推進する「ライトダウンキャンペーン」を実施**し、定時退社促進に努めています。ダイバーシティ推進の一環として実施している「**ダイバーシティ研究会**」では、**分科会形式でグループディスカッション等を行い**、ワークライフバランスについて従業員が考える機会を創出しています。



▶ くるみん認定（2011年認定事業主）

- ・両立支援制度の整備や時間外労働削減等の取り組みが認められ、「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受ける



▶ 滋賀県女性活躍推進企業認定制度

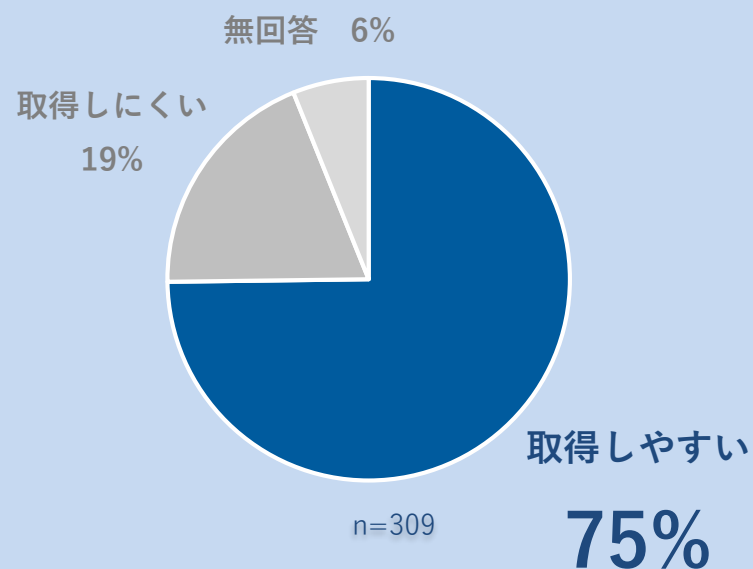
3つ星企業 令和4年6月17日認証（県内6社）

- ・両立支援としての勤務制度や休業制度、女性管理職登用率の高さ等が認められる

▶ 女性が働きやすい医療機関認定制度

三重事業部 KKC健康スクエア ウエルネス三重健診クリニックが
2024年3月26日に再認証された

「Q.現在の部署は、育児休業・介護休業・子の看護のための休暇・介護休暇が利用しやすい職場ですか？」
(2023年度ダイバーシティ研究会アンケート)



育児や介護と仕事の両立支援として、**法定を超える期間の休業や時短勤務**を認めています。また、社内では男性育休の取得を推奨しており、**育休取得率は男女ともに100.0%**となっています（2024年度実績）。今後も両立支援制度の見直し・検討を進め、柔軟な働き方を支援します。



1. 取り組み内容⑨

労働災害防止

ミライの健康を創ろう



▶ 安全衛生協議会（年2回）

- ・ 全社安全衛生計画の協議・検討や労働災害発生状況の共有等を実施

▶ 安全衛生委員会活動（各拠点で月1回）

- ・ 職場巡視で危険源の指摘・改善により労災事故発生を防止



<事例>

職場意見を
反映し
転倒災害防止の
手すりを設置

▶ 医療処置に伴う

危険の回避手順共有と業務分野別研修会開催

- ・ 採血業務・上部消化管内視鏡介助業務等、実施者の安全面に特に配慮が必要な業務については、手順書に注意点を明記し、クリニックにおいては医療安全管理指針を策定のうえ、業務上の危険回避や施設の安全管理等を行っている
- また、採血従事者研修等の業務分野別研修を定期的に開催し、適切な手技の確認等を行っている

▶ 安全運転指導委員会（年2回）

- ・ 全社の交通事故防止対策を協議し、水平展開している

各事業部責任者が出席する安全衛生協議会にて全社方針等を協議のうえ、**各拠点の安全衛生委員会を中心に**、安全・衛生管理を実施しています。健診現場での医療処置に伴う安全・衛生管理としては、**各業務手順書に危険回避や事故発生時の対応に関する手順を明記**したり、**医療安全管理指針を策定**し、**定期的な教育を実施**することで、事故防止に努めています。さらに車両運転業務に関しては、**主に健診実施部門の責任者が出席する安全運転指導委員会（年2回開催）を開催**し、交通事故防止に向けた対策を協議しています。



2. 健康経営関連取り組み状況

ミライの健康を創ろう



健康関連の最終的な目標の達成状況

項目	2022	2023	2024	目標値	達成年度
健康診断結果有所見率 BMI *1	10.3%	10.4%	32.8%	28.0%	2030
健康診断結果有所見率 血圧 *1	15.0%	14.4%	14.2%	10.0%	2030
健康診断結果有所見率 血糖 *1	10.5%	8.5%	8.1%	3.0%	2030
健康診断結果管理不良率 血圧	0.4%	0.5%	0.6%	0.0%	2025
健康診断結果管理不良率 血糖	0.6%	0.6%	0.5%	0.0%	2025
アブセンティーズム *2 私傷病休職申請者の病欠日数 平均値	3.0日	2.6日	2.4日	前年比低減	2025
プレゼンティーズム損失割合 *2 *3 東大1項目版 平均値	-	-	-	15.0%	2030
ワークエンゲイジメントスコア *2 ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度 (UWES) 17項目版 平均値	-	2.83	2.84	3.03	2025

*1 2024年度以降の機能別判定区分の基準が変更

*2 対象は職員・嘱託職員のみ

*3 2025年度から開始した取り組みのため実績値なし

従業員等の意識変容・行動変容の状況

項目	2022	2023	2024	目標値	達成年度
精密検査受診率	-	-	82.3%	100.0%	2025
「朝食を抜くことが週に3回以上ある」該当率 健康診断問診	17.8%	18.1%	17.6%	10.0%	2030
「1回30分以上の軽く汗をかくような、またそれ以上の運動を週に2回以上、1年以上継続している」該当率 健康診断問診	17.6%	20.1%	17.0%	35.0%	2030
「現在の睡眠で休養が十分」該当率 健康診断問診	43.5%	39.7%	40.1%	70.0%	2030
自覚症状「肩こり」該当率 健康診断問診	34.8%	35.4%	35.8%	18.0%	2030
自覚症状「腰痛」該当率 健康診断問診	19.0%	20.6%	20.9%	10.0%	2030
歯周病リスク高（判定C）および中（判定B）該当率 *1 歯周病リスク簡易検査	-	29.5%	29.9%	15.0%	2030
高ストレス該当率 *1 ストレスチェック	14.2%	14.4%	12.8%	8.0%	2030
年次有給休暇取得率 *1	89.2%	89.2%	87.9%	100.0%	2030
所定外勤務 一人あたりの月平均時間 *1	12時間	13時間	14時間	8時間	2030

*1 対象は職員・嘱託職員のみ

健康投資施策の取組状況

項目	2022	2023	2024	目標値	達成年度
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	2025
ストレスチェック受診率	92.3%	90.7%	94.8%	100.0%	2025
健康診断結果閲覧率 KNCヘルスクラウドサービスMIRAI+	-	-	79.6%	100.0%	2025
状況報告書提出率	56.6%	82.5%	68.9%	100.0%	2025
特定保健指導実施率	94.7%	82.4%	70.0%	100.0%	2025
MIRAI+Fit（健康増進アプリ）登録率 *1	-	67.6%	70.6%	80.0%	2025

*1 対象は職員・嘱託職員のみ 登録率は、2023年度2023/12/31時点、2024年度2025/3/31時点の実績

健康投資施策の取組状況

項目	2022	2023	2024	目標値	達成年度
健康づくり施策参加率 がん予防 *1	-	-	49.8%	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 食生活 *1	-	83.3%	46.8%	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 運動促進 *1	-	68.4%	46.8%	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 睡眠 *1	-	83.3%	46.8%	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 メンタルヘルス セルフケア *1	-	-	42.1%	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 メンタルヘルス ラインケア *1*2	-	-	-	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 女性特有の健康課題 *1	-	83.3%	42.1%	80.0%	2025
健康づくり施策参加率 コミュニケーション促進 *1	-	93.5%	96.5%	80.0%	2025

*1 対象は職員・嘱託職員のみ

*2 2025年度から開始した取り組みのため実績値なし

企業の健康風土の醸成状況

項目	2022	2023	2024	目標値	達成年度
「KKCの健康経営宣言があることを知っており、その内容を理解している」該当率 *1 健康経営アンケート「KKCの健康経営宣言やその内容を知っていますか」	-	41.2%	27.9%	-	-
KKCの健康経営の取り組みにメリットを「感じる」もしくは「どちらかというと感じる」該当率 *1 健康経営アンケート「KKCの健康経営の取り組みにメリットを感じていますか」	-	83.3%	79.6%	-	-

*1 回答者数は2023年度498人、2024年度280人

人事関連データ

項目	2022	2023	2024	目標値	達成年度
育児休業取得率 女性	100.0%	100.0%	100.0%	-	-
育児休業取得率 男性 *1	125.0%	85.7%	100.0%	-	-
離職率 *2	-	4.9%	6.4%	-	-
平均勤続年数 *2	12.6年	12.8年	12.8年	-	-
疾病による休業者数 メンタル不調 *2	13人	9人	7人	-	-
疾病による休業者数 メンタル不調以外の疾病 *2	14人	10人	4人	-	-
労働災害発生件数	10件	13件	8件	-	-

*1 当該年度の育休取得率が100.0%以上の場合、前年度の出産に対する育休取得を含む

*2 職員・嘱託職員のみ